

雨の日

宮本百合子

青空文庫

ねばねばした水気の多い風と、横ざまに降る居ぎたない雨がちゃんぽんに、荒れ廻って居る。

はてからはてまで、灰色な雲の閉じた空の下で、散りかかったダリアだの色のさめた紫陽花が、ざわざわ、ざわざわとゆすれて居るのを見て居ると、一人手に気が滅入って仕舞う。

影の多い書齋で、わびしい気持ちで、古雑誌などを繰り返して居る私は、ほんとに何だかみじめな、すねものの様に見える。

遠くの方から、ザザーツと、波の寄せる様な音をたてて風の渡って来るのを聞くと、秋の末の、段々寒さに向う頃の様な日和だと染^{しみ}々^{しみ}思う。

亡くなった妹の事や、浅ましい身に落ちて行く友達が悲しく思い出された。

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第三十巻」新日本出版社

1986（昭和61）年3月20日初版発行

※1915（大正4）年8月2日執筆の習作です。

入力：柴田卓治

校正：土屋隆

2008年2月28日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

雨の日

宮本百合子

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>